

フランクフルト海外安全対策情報
2018（平成30）年7月～9月

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

治安情勢は比較的安定しているが、長距離列車内、フランクフルト空港、ホテル（朝食会場）及びレストランにおいて、邦人被害にかかる置引きが発生している。具体的には、列車内の網棚に置いていたバッグが盗まれたり、レストランでの食事中、椅子にかけていたバッグが盗まれるケースが多いことから、注意を要する。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 殺人

邦人被害の事件は認知していない。

(2) 強盗

邦人被害の事件は認知していない。

(3) 強姦

邦人被害の事件は認知していない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

発生していない。

なお、9月1日、フランクフルト市内での爆発物を用いたテロ攻撃を計画した容疑により、ドイツ・トルコの二重国籍の10代男性が警察に逮捕されている。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知していない。

5 対日感情

良好である。

6 日本企業の安全に係る諸問題

具体的情報に接していない。